

第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）について

（付議の要旨）

第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）を取りまとめたので報告する。

1 主旨

第2次世田谷区立図書館ビジョン第2期行動計画の計画期間が令和3年度で終了する。第2期行動計画を引継ぎ「知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造」の更なる実現をめざし、第3期行動計画の検討を進めてきた。

このたび8月に報告した素案を踏まえ、「第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）」を取りまとめたので、報告する。

2 第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）の概要

（1）計画期間

第2次教育ビジョン調整計画及び（仮称）世田谷区未来つながるプランとの整合を図るため、計画期間は令和4年度から5年度までの2か年とする。

（2）計画内容

別紙「第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）」及び「第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画（案）概要版」参照

（3）重点プロジェクト

計画期間において特に重点的に推進する4つのプロジェクトと1つの視点を以下のとおり定めた。

<プロジェクト>

- ①誰もが安心して利用し続けられる図書館
- ②図書館の公共性の維持と基本的機能の拡充
- ③子どもの発達段階に応じた読書機会の提供による読書習慣の継続
- ④ICTの活用によるサービス向上とDXの検討

<視点>

- ①SDGsの支援「誰一人取り残さない」

3 素案からの主な変更点

事業項目ごとに2年間の取組み内容を定めるとともに、区議会、教育委員会での議論を踏まえ、文言等を修正・追記した。

<主な変更点>

- ・「世田谷区立図書館運営体制あり方検討委員会報告書」を踏まえた3つの取組みの柱である、中央図書館のマネジメント機能強化、民間活用、(仮称)図書館運営協議会の設置と、重点プロジェクトとの関係性を明確にした。(概要版・計画本体)
- ・重点プロジェクトを構成する事業項目を精査した。(概要版・計画本体)
- ・中央図書館機能拡充として「若い世代を対象とした機能検討・整備」を追記した。
- ・地域資料(区民活動資料・地域特性資料)の収集等について、各地域図書館が知の拠点として果たすべき役割について明記した。

4 今後のスケジュール(予定)

令和4年	1月	教育委員会(計画案の報告)
	1月	文教常任委員会(計画案の報告)
	3月	教育委員会(計画の策定)